※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	３年次前期
使用教科書	「化学」　（数研出版）						
副教材等	セミナー化学（第一学習社）　スクエア最新図説化学（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「化学基礎」習得した知識・概念を深化していくので、「化学基礎」で学習した内容について十分に復習してから受講するのが望ましい。
・化学的な事物・現象について「どうしてこのようになるのか」積極的に疑問や興味を持って受講すること。

2　学習の到達目標

「化学基礎」習得した知識・概念を深化したり、「化学（２年）」習得した化学的な理論を活用したりするので、「化学基礎」および「化学（２年）」で学習した内容について十分に復習してから受講するのが望ましい。
① 化学の基本概念や原理・法則を具体的な物質の性質や反応と結び付けて理解し，活用する能力を身に付ける。
② 主体的に観察，実験などに取り組むことによって科学の方法を学び，化学的に探究する能力と態度を身に付ける。
③ 化学の学習内容が日常生活や社会とかかわることを知り，身近な物質とその変化への関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を求め、知識を身につけている。	化学的な事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	無機物質	周期表と元素の分類 非金属元素 典型金属元素 遷移元素	a: 各化合物の性質について理解することができる。 b: 化合物の性質を，電子配置や酸・塩基，酸化・還元などと関連づけて考えることができる。 c: 単体及び化合物について，それらの反応や性質を考えたり，調べたりしようとする。	定期考査 実験 レポート 問題演習 小テスト	定期考査 実験 レポート 小テスト	実験 レポート 提出 ノート 振り返り シート
	脂肪族化合物	有機化合物の特徴と分類 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物	a:性質，反応について理解することができる。 b:性質や反応を構造と関連づけて考えることができる。 c:構造や性質を調べようとする。	定期考査 問題演習 小テスト	定期考査 小テスト	提出 ノート 振り返り シート
	芳香物化合物	芳香族炭化水素 酸素を含む芳香族化合物 窒素を含む芳香族化合物 有機化合物の分離	a: 芳香族化合物の性質，反応について理解することができる。有機化合物の分離について理解することができる。 b: 芳香族化合物の構造，性質や反応について考えることができる。有機化合物の性質を利用し，混合溶液の分離を考えることができる。 c:芳香族化合物の性質を調べようとする。有機化合物の分離方法について調べようとする。	定期考査 実験 レポート 問題演習 小テスト	定期考査 実験 レポート 小テスト	実験 レポート 提出 ノート 振り返り シート
	高分子化合物	天然高分子化合物 合成高分子化合物	a: 高分子化合物の分類と特徴について理解することができる。 b: 高分子化合物の分類，合成及び特徴を考えることができる。 c: 生活や生命に関わる高分子化合物の基礎的な分類，特徴を調べようとする。	定期考査 問題演習 小テスト	定期考査 小テスト	提出 ノート 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度